



令和4年6月号

「理解はしているけど気持ちかね」

「じゃあ～、〇〇しようかな」

最近の娘の口癖です。5月に2歳になり本格的に「イヤイヤ期」を迎えて、何を言っても反対の事を言って拒否をしています。こちらは、上手くごまかしながら大人の思惑に乗せようとするのですが、言葉が達者な娘はそれを「じゃあ～」のキラーフレーズを使ってひっくり返して行きます。

例えば、ご飯の時に「ご飯食べるよ」と声をかけると、「イヤ」「ヤダ」などの否定の言葉をあえて使わずに「じゃあ～、あおちゃんはおえかきしようかな！」と笑顔で答えます。

私も、20年近く保育や福祉の仕事をしているので、この時期の発達勉強はしていますし、保育士として保育園で働いている時に、1歳児クラスや2歳児クラスの担任も経験しているので、実践経験も積んでいるつもりです。

子どもが「イヤ」「ヤダ」と自己主張をする事は、自分で出来る事が増えて来の中で、「自我」の育ちによって表れてくる事なので、成長の過程にはとても大切な事なのです！……という教科書的な事は重々承知をしております！

対処方法として、子どもに「〇〇と△△どちらにする？」と選択肢を提示して「自分で選ばせてあげる」という事も分かっています！

しかし、それを軽々と飛び越えて「じゃあ～」という一言でひっくり返され、朝の忙しい時間で向き合う時間も無い状況…。

笑顔を保ちながらも時計を見て「今の時間から食べ始めないと間に合わないかも…」半分諦めながらもあの手この手で説得をする日々が続いています。

理屈ではわかっていて理解もしているけれど、感情的に受け入れられない又は整理出来ない事というのは、社会の中で人と関わりあって生活をしていると必ず訪れます。

その中で、表面上出ている「言葉」と内面に隠された「本心」は必ずズレが生じます。これは、「嘘」や「ごまかし」ではなく、人間関係を円滑に進めてく為の「技術」ですね。もし、誰もが思った事や感じた事をそのまま言葉にしていたら必ず軋轢が生まれてしまうでしょう。

娘がその場を穏やかに上手く乗り切る為の工夫をしているのだと感じながらも、余裕がある時には娘の「じゃあ～」にこちらも「じゃあ～」と返ししながら根競べをしています。

児童通所課 嵯峨憲司

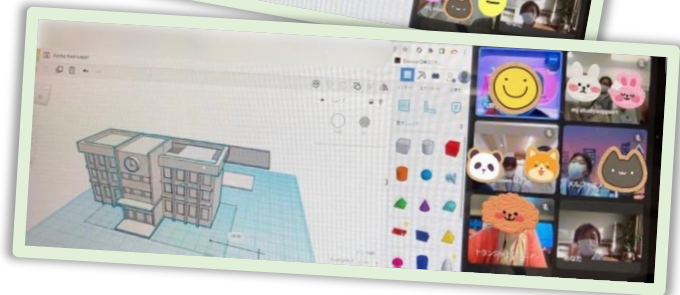


5月活動報告

✿ 5/27 全国つながろう企画 第3弾!

北海道の施設とオンラインで交流しました。
今回は事前に郵送した作品の紹介や、次回の「つながろう企画」の予定立てをしています。
共通の話題などを見つけて楽しく交流できました!

初めてのリモート交流でしたが、積極的に話していました。



✿ 1部 曜日別プログラム

5月からの曜日別プログラムが下記のように決まりました。

月曜日：対人

合意形成ゲームなどを通じて自分の意見を伝えることや相手の意見を聞き入れる練習をします

火曜日：情報機器

パソコンやタブレットの使い方について、個別で課題を設定し取り組みます

水曜日：作業学習

重さや長さの計測、袋詰め等のライン作業など、日常生活や今後の就労に役立つスキルを身に着けます

木曜日：お金

ゲームや買い物の疑似体験を通じてお金の価値や支払い方を学び、実際の買い物で役立てていきます

金曜日：生活

洗濯物の干し方・たたみ方やアイロンのかけ方などの日常生活スキルを実践形式で身に着けていきます

活動の様子は連絡帳やブログ、Instagramにてお知らせしますぜひご覧ください!

